

〔ヒューマンリソシア調査〕 海外 IT エンジニア活用に関する実態調査 vol.4

海外出身 IT エンジニアの受入れ体制、9 割の企業が 必要性を認識するも、実施は 3 割にとどまる

～ 日本語教育や住居の支援など、企業によるサポートは限定的で
現場での努力に依存する実情が明らかに～

総合人材サービス会社のヒューマンリソシア株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：高橋 哲雄、以下「当社」）は、日本企業における IT 人材不足と海外 IT 人材活用の実態について、採用に携わっている 500 名のビジネスパーソンを対象にアンケート調査を実施しました。

実際に海外 IT エンジニアを採用していると回答した人に、企業の受入れ体制について尋ねたところ、日本語などの語学研修や受け入れマニュアル作成などの項目において、「必要」と認識しているとの回答は約 9 割にのぼる一方で、実際に「取り組んでいる」との回答は 3 割程度にとどまりました。企業の体系的なサポートが追いつかず、海外人材の受け入れに際し、現場の上司や同僚の努力に依存している実情が浮かび上がりました。

これまでの調査結果から、大企業の約 8 割が IT 人材不足への危機感を持っており（※1）、約 9 割が海外 IT エンジニア活用を前向きに検討するなど（※2）、海外人材が現実的な選択肢となっていることが明らかとなっています。しかしながら、海外 IT エンジニアのサポート体制が未整備であることは、採用後の定着や、長期的に安定して活躍してもらうための障壁となることが危惧されます。

【本件のポイント】

- 企業での海外人材の受入れ体制の整備、必要性は認識しつつも、具体的な体制づくりが進んでいる企業は一部にとどまり、海外 IT エンジニアの受け入れは現場の努力に依存
- 「日本語などの語学研修」、「受け入れマニュアルの作成」、「住居など生活のサポート」は約 9 割が必要性を認識している一方、取り組んでいるのは 3 割程度
- 海外人材活用の拡大には、企業の体系的なサポート体制の整備が急がれる

<調査結果の要点>

■「日本語などの語学研修」の必要性を認識は 9 割、実施は 3 割にとどまる

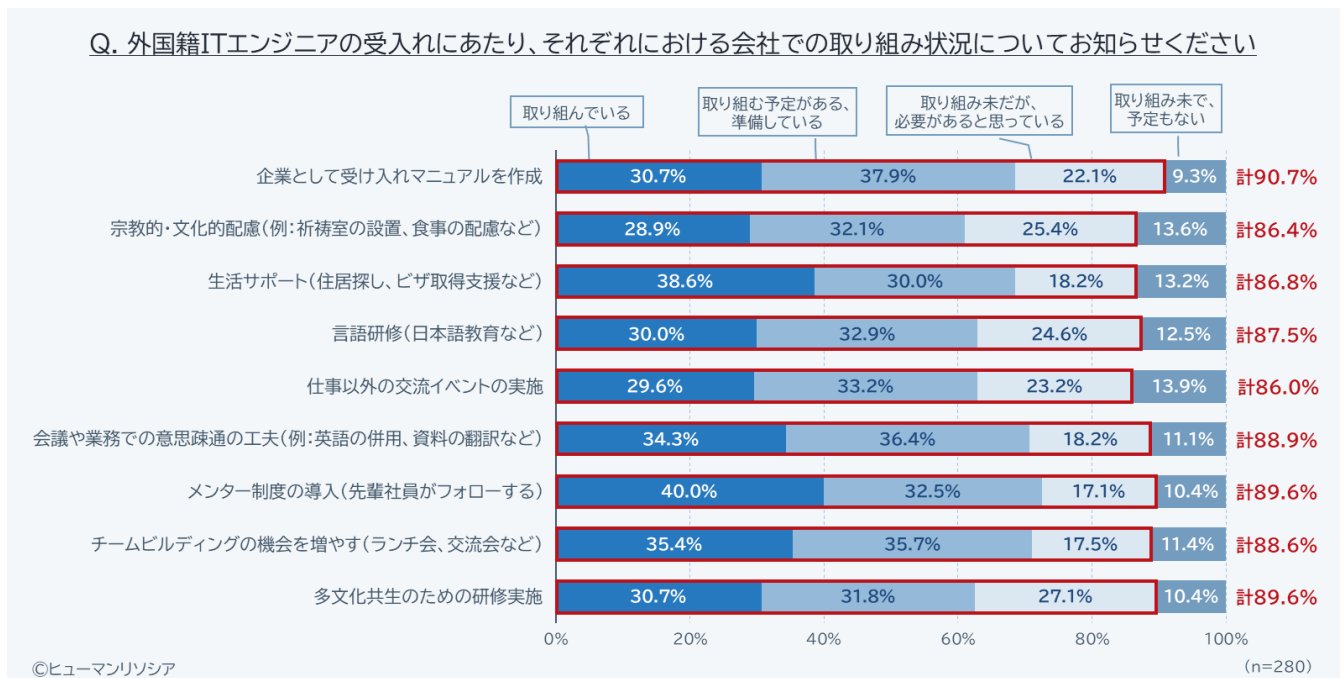
海外 IT エンジニアを採用していると回答した人に、企業として「日本語などの語学研修」に取り組んでいるかを聞いたところ、必要性があるとの回答は計 87.5%と約 9 割が必要と認識している一方で、実施しているとの回答は 30.0%にとどまりました。

また「受け入れマニュアルの作成」や住居などの「生活サポート」についても同様で、必要性は約 9 割が認識しているものの、受け入れマニュアルを整備しているとの回答は 30.7%、生活のサポートは 38.6%の実施にとどまる結果となりました。最も実施率が高かった項目は「メンター制度の導入」で、40.0%が先輩や同僚などによるサポートを実施しているとの回答でした。

■ 本件に関するお問い合わせ ■

ヒューマンリソシア株式会社 広報担当 吉田 E-mail: resocia-pr@athuman.com

アンケート結果から、海外 IT エンジニアの活用にあたり、最も大きな課題の一つは「日本語」の壁であることがわかっています（※3）。しかしながら、日本語研修をはじめ、受け入れ企業側でのサポート体制の構築は進んでおらず、受け入れ部門や現場での努力に依存している実態が明らかとなりました。



<調査結果および当社の取り組み>

日本国内では、IT 人材の需給ギャップが拡大しており、当社の試算（※4）では、2040 年には最大 73.3 万人の IT 人材が不足すると予測しています。国内の大企業の約 8 割が IT 人材不足を実感している中（※1）、海外 IT エンジニアへの期待値が高まっています。一方で、日本語や異文化の壁が想定以上に高いハードルとして存在していることが明らかとなっており（※2）、海外出身者が日本企業で活躍し、技術や経験を最大限発揮するためには、企業のサポート体制整備が急がれます。

当社では、海外 IT エンジニアの採用・派遣に特化した「GIT（Global IT Talent）サービス」を展開し、企業の IT エンジニア確保を支援しています。日本語教育や企業文化に関する研修、生活のサポートなどを実施し、海外出身のエンジニアが安心して就業できる体制を構築しています。当社は今後も、海外 IT エンジニアの活用をはじめとする様々なサービス提供を通じて、企業の IT 人材確保と事業成長に貢献してまいります。



●サービスサイト URL : <https://git.resocia.jp>

※本調査結果に関する詳細データや、海外 IT 人材活用に関する取材対応も可能です。ご希望の方は下記までお問い合わせください。

- ※1) 2025/07/15 当社発表プレスリリース「[「IT 人材不足」大企業の約 8 割が実感と回答、5 年後の将来、IT 人材不足が拡大との予測も約 6 割に](#)」
- ※2) 2025/07/22 当社発表プレスリリース「[海外 IT 人材の採用、約 6 割の企業が「必要」と回答、大企業の約 9 割が採用に「前向き」と海外人材活用は現実的な選択肢に](#)」
- ※3) 2025/07/29 当社発表プレスリリース「[海外 IT エンジニア活用、AI など先端分野の人材確保に期待以上の成果、一方日本語や価値観の違いによる壁も](#)」

■ 本件に関するお問い合わせ ■

ヒューマンリソシア株式会社 広報担当 吉田 E-mail : resocia-pr@athuman.com

※4) 2024/11/29 当社発表プレスリリース「[～IT 人材の 2040 年の人材需給ギャップを独自試算～ IT 人材は 2040 年に最大 73.3 万人不足と推計](#)」

<調査概要> 「海外 IT エンジニア活用に関する実態調査」

調査期間 : 2025 年 3 月
調査方法 : インターネット調査（自主調査）
調査対象 : 日本国内の企業で採用に携わるビジネスパーソン 500 名

※小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計値は 100%にならない場合があります。

<ヒューマンリソシアについて>

総合人材サービス会社として、人材派遣、人材紹介、業務受託、DX ソリューション事業を全国 27 拠点で展開しています。1988 年創業以来、教育事業をバックボーンに多彩なサービスを展開するグループの総合力を活かし、「人材」に関する幅広いサービスを提供しています。

●ヒューマンリソシア Web サイト : <https://resocia.jp>



<ヒューマングループについて>

ヒューマングループは、教育事業を中核に、人材、介護、保育、IT、美容、スポーツと多岐にわたる事業を展開し、2025 年 4 月に創業 40 周年を迎えました。1985 年の創業以来「為世為人（いせいいじん）」を経営理念に掲げ、各事業の強みを生かし、連携しながらシナジーを最大限に発揮する独自のビジネスモデルにより、国内 340 拠点以上、海外 6 法人 8 拠点のネットワークでお客様に質の高いサービスを提供しています。

●ヒューマンホールディングス Web サイト : <https://www.athuman.com/>

会社概要

ヒューマンリソシア株式会社

●代表取締役 : 高橋 哲雄 ●所在地 : 東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿プライムスクエア 1 階
●資本金 : 1 億円 ●URL : <https://resocia.jp>

■本件に関するお問い合わせ ■ ヒューマンリソシア株式会社 広報担当 吉田
E-mail : resocia-pr@athuman.com

■ヒューマングループに関するお問い合わせ ■ ヒューマングループ 広報担当 若林、平
E-mail : kouhou@athuman.com